

セキュリティポリシー案策定にあたってのサービスの想定

分類	サービス内容	対象者					実用化が期待される時期
		視覚	聴覚	車いす	高齢者	健常者	
現在位置案内	場所情報コードを取得した際に、現在位置を地図とともに表示する。	○	○	○	○	○	H20
	必要に応じて、音声で、最寄りランドマークからの相対位置や住所の情報を提供する。	○					H22
施設情報提供	現在位置周辺の施設(駅・商業施設・観光地・イベント会場・公共施設等)を検索し、それに関する詳細情報を提供する。	○	○	○	○	○	H20
	移動の目的地となる任意の場所の施設(駅・商業施設・観光地・イベント会場・公共施設等)を検索し、それに関する詳細情報を提供する。	○	○	○	○	○	H20
経路案内	検索した施設や、何らかの方法で設定した施設を目的地とした経路を探索する。	○	○	○	○	○	H20
	経路探索の際に、障害者、高齢者等に対して、それぞれの特性にあわせて、危険な箇所や通行できない箇所を避けた経路を探索する。	○		○	○		H20に実用化し、サービス内容の検証を続ける
	経路探索の際に、歩行経路とともに、公共交通機関の利用経路も含めた経路を探索し、乗り換えの情報を提供する。	○	○	○	○	○	H22
	探索した経路につき、画像もしくは音声で大まかな経路情報を提供する。	○	○	○	○	○	画像提供についてはH20 音声での情報提供についてはH22
経路誘導	探索した経路にそって目的地に移動する際に、分岐点において目的地の方向を画像及び/または音声で案内する。	○	○	○	○	○	晴眼者に対してはH20 視覚障害者に対してはH22
	乗り換え駅において、乗り換え路線のホーム(付近)まで経路誘導する。	○	○	○	○	○	未定
注意喚起	経路誘導の際に、視覚障害者に対し、階段・段差・幅員変化・障害物・横断歩道(信号の有無)・踏切の存在などの、注意が必要な道路構造情報を提供する。(電柱等の許可された占用物件を含む)	○					H22
	経路誘導の際に、下り急勾配や、通行可能であるが注意すべき段差などの道路構造情報を提供する。			○			H22
緊急情報	公共交通機関の乗り場・改札等において、その路線に事故・遅延が発生している際に、その旨情報提供する。	○	○	○	○	○	H22(鉄道会社の対応に依存する)
	地震等の災害が発生した際に、最寄りの避難場所を地図で表示するとともに、音声で大まかな位置を案内する。	○	○	○	○	○	H20